

平成 30 年度第 2 回愛媛県新居浜・西条構想区域地域医療調整会議の会議結果

- 1 会議の名称 平成 30 年度愛媛県新居浜・西条構想区域地域医療構想調整会議
- 2 開催日時 平成 31 年 2 月 21 日（木曜日）午後 2 時から午後 3 時 30 分まで
- 3 開催場所 東予地方局 7 階大会議室
- 4 出席者 委員 21 名、事務局 11 名
- 5 議 題
 - (1) 地域医療構想の推進に向けた動きについて
 - (2) 公立病院及び公的医療機関のプランの進捗状況について
 - (3) 医療と介護の連携の取組状況について
 - (4) 地域医療構想の取組状況について
- 6 審議の内容（部分公開、傍聴者 5 名）
 - (1) 平成 29 年度病床機能報告の状況について
 - 資料 1 に沿って、地域医療構想の推進に向けた動きについて厚生労働省発出通知の概要を説明。
 - 質疑等
(中村委員)
 - ・県として病床機能に関して数を数えなおすということだが、県としてはどう考えているのか。病棟ごとに病床機能を切り分けるということは現実問題できない。もう 1 回改めてはかりなおすということか。
 - ⇒（事務局）
 - ・定量的な基準については、今のところ具体的にお示しできるものは決まっていない。
 - (武方委員)
 - ・病床機能報告と医療需要をもとに考えた必要病床数というのは乖離するのは当たり前という想定で、最初に地域医療構想を策定してある程度の評価を病床機能報告でやっていこうという話であったが、それが全国的にこのような問題になっている。全国的に回復期病床の不足というのが非常に大きい。回復期が本当にどれくらいあるのか、認定できるものがどれくらいあるのかを行政で考えて試算を出していくことで、本当は回復期病床がこれくらいありそうだというものを数字であげていくのが目的だと思っている。だから、病院に負担をおかけするような数えなおしは、ないと考えている。
 - (2) 公立病院及び公的医療機関のプランの進捗状況について
 - 資料 2 に沿って、公立病院から新公立病院改革プランの、公的医療機関から公的医療機関等 2025 プランの進捗状況について説明。
 - ・愛媛県立新居浜病院
 - ・西条市立周桑病院
 - ・独立行政法人労働者健康安全機構愛媛労災病院
 - ・社会福祉法人恩賜財団済生会西条病院
 - 質疑等 なし
 - (3) 医療と介護の連携の取組状況について
 - 資料 3 に沿って、医療と介護の連携について保健所で取り組んだ事業について説明。
 - 質疑等
(山内議長)

- ・新居浜市では包括支援センターが7月に在宅医療介護の連携ということで交流会を開催し400名の参加者があった。3月14日には新居浜市で多職種による事例検討会を開催予定。

(雁木委員)

- ・西条市ではベテル病院の中橋先生の協力のもと、昨年の夏から西条市の在宅緩和ケア研修の勉強会が始まっている。3月21日に市民公開講座を開いて西条市民に在宅緩和ケア事業について周知する予定。

(山内委員)

- ・いくつかの会合が開催される予定となっているので、周知も含めて、今後多職種の連携事業も大事になってくるので、引き続き各地域で開催されることを希望する。

(4) 地域医療構想の取組状況について（非公開）